

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	勤労者互助会事業			会計	款	項	目	大	小
				01	05	01	01	01	02
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		主管課	商工振興課				
施策	5-3	誰でもが安心して働ける環境・基盤づくり		主管課長	渋谷 俊之				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市内労働者	意図	中小・小規模事業所における労働者福祉の充実
事業内容	自社での福利厚生を行うことが困難な市内中小企業事業所が流山市勤労者互助会に加入し、相互扶助により福利厚生事業を実施することで、従業員等の福祉の増進を図るとともに、生活の安定に寄与することを目的としている。			
事業開始から現在までの状況変化	市内中小企業事業所の福利厚生の増進を目的に勤労者互助会に市が助成を開始したが、小規模事業所の事業主等には、厳しい状況にあることから、引き続き、福利厚生面での支援により、市内事業所の雇用安定に努める。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	会員数	430	437	448	人	↑↑↑	
②	事業費	6,242,504	5,700,051	6,325,618	円	↑↑↑		
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 会員事業所は2事業所、会員数は18人増加し、会員増強に努めている。		
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		1,948,490	1,945,430	1,943,380				
事業費(b)(円)		1,800,000	1,800,000	1,800,000				
うち一般財源		1,800,000	1,800,000	1,800,000				
職員給与費(c)(円)		148,490	145,430	143,380				
人役・職員(人)		0.02	0.02	0.02				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)		0.01	0.01	0.01				
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	C 民間企業やNPOが担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間加入目標を設定し、新規会員事業所、会員の加入強化</li> <li>魅力ある福利厚生事業の促進</li> </ul>	③取組における課題(Check)	会員増強に努め及び魅力ある福利厚生事業の充実
②H30に実施した取組(Do)	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報計画を作成し、会員増強に努めた。</li> <li>会員のニーズに合わせた福利厚生事業の実施</li> </ul>	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	勤労者互助会へ会員増強と会員のニーズに合わせた福利厚生事業の提供を働きかけていく。